

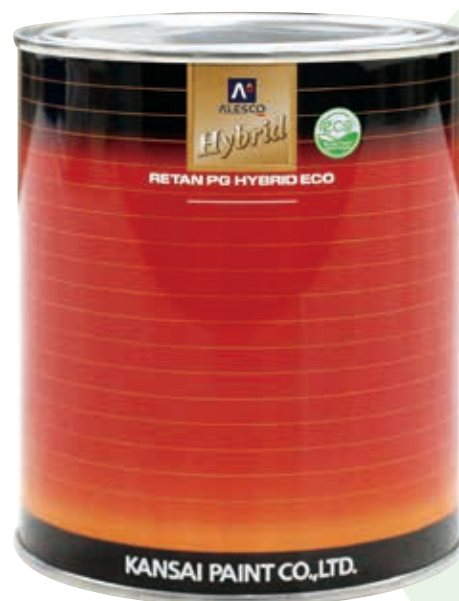
**RETAN
PG
HYBRID
ECO
SYSTEM**

レタンPGハイブリッドエコ

RETAN PG HYBRID ECO

環境配慮型高性能カラーベース
「レタンPGハイブリッドエコ」

環境対応と作業性向上を両立させた、
進化し続ける溶剤ベース
実績が証明する溶剤型No.1ブランド



- レタンPGハイブリッドエコ ベース各色
- レタンPGエコパールリキッド 各色
- レタンPGエコクリヤー 各種
- レタンPGエコシンナー 各種
- その他 関連エコ製品 各種

●高輝度、高隠蔽メタリック原色による塗装回数の低減

高輝度、高隠蔽メタリック原色の設定により、低隠蔽メタリック塗色の塗装回数の削減を可能にしました。

●「特定化学物質障害予防規則(特化則)」対応

- エチルベンゼン、MIBK、スチレン、ナフタレン、リフラクトリーセラミックファイバー等規制該当物質を含有していません。

※特定化学物質障害予防規則(特化則)は「労働安全衛生法」に関する省令です。

●「PRTR法」対応

PRTR：化学物質排出管理促進法に基づく制度

- トルエン・キシレン・エチルベンゼン等の第一種指定化学物質該当物質を含有していません。
- 一部の製品を除く。

●消防法

- 第2石油類
第1石油類の5倍、保有可能な第2石油類の上塗り塗料。

●鉛フリー

- 安全性の高い顔料を使用。

従来の性能はそのままに。

環境配慮型塗料「レタンPGハイブリッドエコ」は、従来の高性能カラーベース「レタンPGハイブリッド」の性能をそのまま引き継いでおります。最高の作業性、安心の塗膜性能、環境負荷の低減を高いレベルで実現しました。

【レタンPGハイブリッドから受け継いだ特長】

2液と同等以上の付着性能

良好なボカシ作業性

原色の鮮映性

原色数の削減

第2石油類

1液でも2液でも使用可能

高外観のハイブリッドクリヤー

豊富な調色配合データ

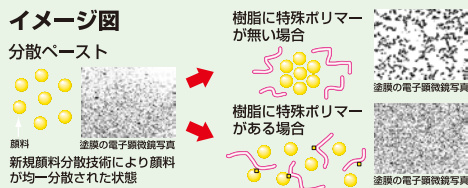
Hyper Dispersion Technology

特許
取得済

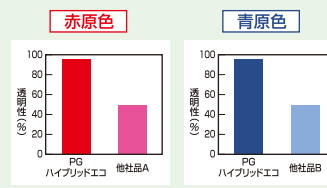
〈新規分散技術〉

- 原色の高鮮映化。
- 近年の新車塗色の高鮮映化に伴い新車塗色との色一緻性を高めるため、新規顔料分散技術を確立。

特殊ポリマー採用による顔料安定化



原色の透明性



I.P.C Technology (Isocyanate Permeation & Crosslinking Technology)

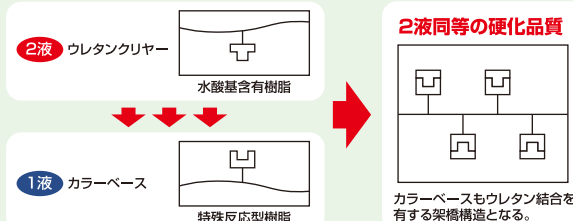
特許
取得済

〈イソシアネート浸透硬化技術〉

- 塗膜形成後はウレタン結合塗膜が成立。
- 現在市場に出ている1液に対する不安感を払拭。

イソシアネート浸透硬化技術メカニズム

レタンPGハイブリッドエコ



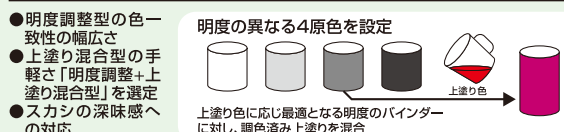
L バインダーシステム (Lightness Binder System)

特許
取得済

〈明度調整型カラー中塗り技術〉

- 明度調整型カラー中塗りを採用することにより作業効率と色一緻性を向上。
- 特殊アルミ顔料採用によりカラー中塗り自体の隠蔽性を向上。
- 指触後カラーベース〜クリヤー塗装。(Lバインダーは2液で使用)

L バインダーシステム



レタンPGハイブリッドエコシステムのメリット

PRTR届出対象外

第一種指定化学物質(462物質)含有量1%未満を達成(特定第一種指定化学物質は0.1%未満)

トータルシステムの充実

AIカラーセンサー



多角度分光測色計

AIカラーナビ



配合検索端末

AIカラースケール



計量秤

ABI2
ベストセクション



本当に使える塗色を
セレクトした
実車塗色見本帳

MIXING TOWER



塗料攪拌機
塗料の品質管理を向上

関連製品 Line up

以下の製品は全てPRTR対象外です。

レタンPGエコ
HSクリヤー



環境配慮型
ハイブリッドクリヤー

レタンPGエコ
RRクリヤー



環境配慮型
高外観クリヤー

レタンPG
ハイブリッド
エコフィラー2



環境配慮型
多機能プラサフ

レタンWBエコ EV
プラサフベース



環境配慮型
水性ウレタン
プラサフ

エコリーナー
&
SATエコリーナー



環境配慮型
脱脂剤

エコラッカー
シンナー



環境配慮型
洗浄溶剤

レタンPGエコ
HSシンナー



環境配慮型
低VOCシンナー

関西ペイント販売株式会社

関西ペイントホームページ
www.kansai.co.jp

本社 TEL (03) 5711-8903 FAX (03) 5711-8933
北海道 TEL (0133) 64-2424 FAX (0133) 64-5757
東北 TEL (022) 287-2721 FAX (022) 288-7073
関東圏 TEL (028) 637-8200 FAX (028) 637-8223
東京 TEL (03) 5711-8903 FAX (03) 5711-8933
中部 TEL (052) 262-0921 FAX (052) 262-0981
大阪 TEL (06) 6203-5701 FAX (06) 6203-5603
中国 TEL (082) 262-7101 FAX (082) 264-3285
四国 TEL (0877) 24-5484 FAX (0877) 24-4950
九州 TEL (092) 411-9901 FAX (092) 441-3339



ご用命は

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもございますのでご了承ください。

(19年04月11刷PKO) カタログNo.121